

布部・山佐ダム通信

令和4年6月発行
松江県土整備事務所
広瀬土木事業所
島根県安来市広瀬町石原 357-1

布部ダム



山佐ダム



大雨の時期を迎えます

6月16日から9月30日は、梅雨、台風、豪雨により大きな洪水が予想される『洪水期』と呼ばれる期間です。

布部・山佐ダムでは大雨による下流の被害を防ぐため、洪水の調節を行っています。

布部・山佐ダムからのお願い

ダムから川に放流するときには、事前に放送やサイレンでお知らせします。

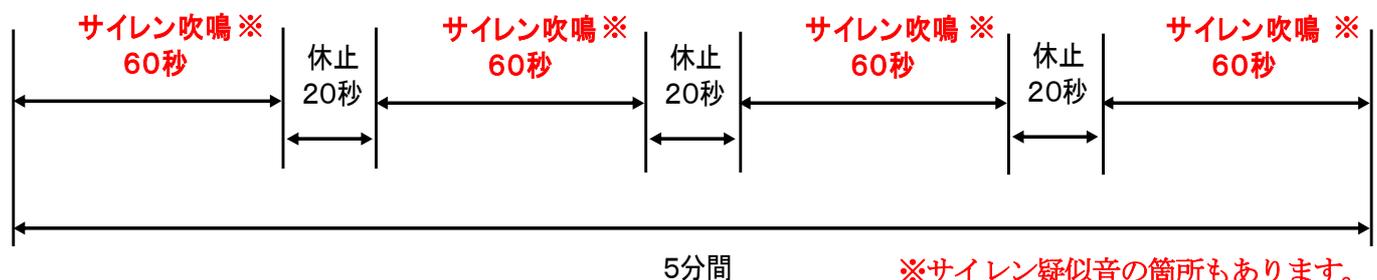
(布部ダムではゲートから放流するとき、山佐ダムでは $10\text{m}^3/\text{s}$ 以上放流するときから)放流すると川の水位が急に上がります。また、想定を超える雨が降ったときは川があふれる場合もあります。

非常に危険ですので放送、サイレンが聞こえたときはすぐに川から離れてください。

また、安来市からの防災情報に注意して行動してください。

※放流には3つのパターンがあります。詳細は裏面をご覧ください。

サイレンの鳴り方



※サイレン疑似音の箇所もあります。

3つの放流パターン

① 洪水に備えるための放流

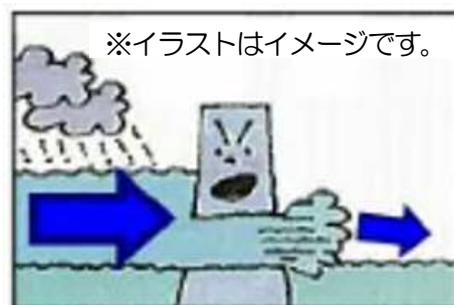
大雨によりダムに大量の水が流れ込むことが予想されたとき、ダムに多くの水をためることができるよう放流します。この放流は雨が降る前から行う場合もありますので、雨が降っていなくても、放送やサイレンが聞こえたらすぐに川から離れてください。

事前放流：基準を超える大雨が予想されるときに放流

予備放流：ダムに多くの水が流れ込むことが予想されるときに放流

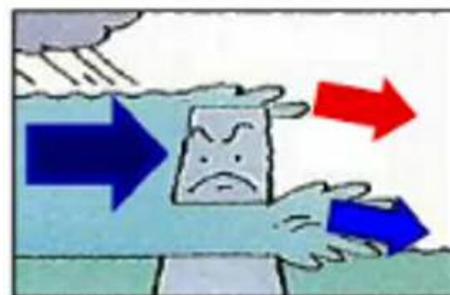
② 洪水調節のための放流

大雨によりダムに流れ込む水が増えるとダムに水を貯め、入る量より少ない量の放流を行うことで下流の水位を低く抑えます。放流が始まると川の水位は上がりますので、放送やサイレンが聞こえたらすぐに川から離れてください。



③ 緊急時の放流

想定を超える大雨によりダムが満水となったときは、洪水調節ができなくなります。この場合、ダムに入ってきた水と同じ量をそのまま下流へ放流するため、川があふれる場合があります。放送やサイレンならびに安来市からの防災情報に注意して行動してください。



※いずれのパターンもサイレンの鳴り方は同じです。

ダム情報などをいつでも見ることができます

インターネット『[しまね防災情報](#)』では、気象情報、雨量水位情報(ダム情報)などを見ることができます。また、登録することにより防災情報のメール受信もできます。豪雨時の防災情報の収集にご利用ください。

※サイト閲覧時の通信に係る費用は、ご利用の方の負担となります。

しまね防災情報

<http://www.bousai-shimane.jp>

【お問合せ先】

松江県土整備事務所

広瀬土木事業所

TEL：(0854) 32-2031

布部・山佐ダム担当

TEL：(0854) 32-4154

